



令和4年度第1回目の鞍手町立小学校の統合に向けたあり方検討委員会(以下「検討委員会」とします。)を開催しました。

昨年度に合計7回開催した検討委員会での協議により導き出された提言を受け、鞍手町教育委員会として「6小学校を1校に統合する」という方針をまとめました。

今年度は、新しい時代の学びを実現できる学校施設が整備可能となる「統合校の場所」を協議・決定した上で、いつまでに、どんな小学校を整備していくのか、「鞍手町立小学校統合基本計画」を策定するために、事務局に学校施設の建設に関する専門知識を有する建築事務所も加え、検討委員会で協議を行い、鞍手町教育委員会へ提言していきます。

○ 統合小学校の建設候補地について

「鞍手町立小学校統合基本計画」を策定していく上で、「統合校の場所」の決定は重要な課題です。

6校ある小学校を1校にするのですから、鞍手町内の小学生が通うことになる統合校として、保護者や児童をはじめ、地域の方まで小学校に関わる多くの人々が納得できる「場所」であるべきです。

そのためには、建設候補地としての選択肢を絞り込んだ上で、校舎等が何階立てになるのか、開校後のスクールバスの運行を含めた通学面の安全確保や利便性の状況、建設工事が安全に実施できるか、建設工事にかかる費用面等、多角的・客観的に比較・検証・検討した上で、決定する必要があります。

今回の検討委員会では、事務局より3箇所の建設候補地を提示した上で、その他に建設候補地に加えるべき場所はないか協議し、委員からは様々な意見が出されました。

今後は、小学校の校舎・体育館・グラウンド・プール等が整備可能な広さを有していること、町有地等で速やかに造成等の着手が可能な土地であることなど、統合小学校を建設するための基本的な要素を備え、鞍手町の町づくりの方向性も踏まえた建設候補地を選定し、各候補地の詳細な比較検証資料を作成していく予定です。

■事務局が提示した建設候補地

	現 鞍手中学校敷地	現 剣南小学校 敷地	旧 鞍手北中学校 敷地
長所	・施設を小中で共同利用できる。 ・中学校でのスクールバス運行実績がある。	・鞍手中学校と隣接しているため、鞍手中学校との連携が可能である。 ・敷地が広い。	・敷地が広い。 ・工事中の児童・生徒への安全確保のための配慮が不要となる。
課題	・中学校機能以外の敷地に建設すると小学校校舎が高層化する可能性がある。 ・町内全児童・生徒が1箇所に通学することとなり、通学の安全対策が必要となる。	・既設の小学校校舎があるため、小学校建設費に対する国の補助金が減額される。 ・工事中の児童への安全確保のための配慮が必要となる。	・炭鉱があった場所で、坑道があり、地盤改良等の安全対策が必要である。 ・アクセス道路が狭小で、スクールバス等の運行に課題がある。



発行責任・編集

鞍手町教育委員会 教育課教育環境整備係

E-mail : gakkoukankyoku@town.kurate.lg.jp

この便りは、町のホームページに掲載しています。

Tel 0949 - 42 - 7202

Fax 0949 - 42 - 0149

<https://www.town.kurate.lg.jp>

